

令和6年12月7日

【令和7年5月16日情報追加】

大学院工芸科学研究科博士前期課程(修士課程)

建築学専攻を受験予定の方々へ

京都工芸繊維大学

アドミッションセンター

京都工芸繊維大学 大学院博士前期課程 建築学専攻

令和8年度(令和7年度実施)入試に関するお知らせ

令和7年度に実施する、令和8年度大学院博士前期課程 建築学専攻の入試について、下記のとおり変更いたします。詳細は、令和7年3～4月頃に公開予定の学生募集要項に記載しますので、必ずご確認ください。

記

1. 各入試の主な変更点

○推薦入試：①募集人員の変更

→ 下記「2. 推薦入試に関する変更点」参照

○一般入試：①募集人員の変更

②学力検査科目の変更

→ 下記「3. 一般入試(第Ⅰ期)に関する変更点」参照

○社会人特別入試：変更なし

○外国人留学生特別入試：変更なし

2. 推薦入試に関する変更点

①募集人員の変更

	3×3 入試	大学卒業見込者	高専専攻科修了見込者
変更前	5 名	若干名	若干名
変更後	 10 名 特定課題型：5 名 論文型：5 名	若干名	若干名

※募集人員は、あくまで合格の目安を示すもので、合格者の数を確約するものではありません。選抜の結果によっては、合格者が募集人員に対して増減する場合または合格者がいない場合があります。

※推薦入試の入学手続者数が、募集人員に対して増減した場合は、一般入試(第Ⅰ期)の募集人員を減らす、あるいは増やすなど調整を行います(従来からの取り扱いから変更なし)。

※建築学専攻には、修了審査にあたって、修了作品を提出する「特定課題型」と、修士論文を提出する「論文型」の2つがあります。出願時に、いずれかを選択して、出願してください。出願後の変更は認められません。

※出願後は、研究室(希望指導教員)の変更は認められません。

3. 一般入試(第Ⅰ期)に関する変更点

①募集人員の変更

	一般入試(第Ⅰ期)	一般入試(第Ⅱ期)	一般入試(第Ⅲ期)
変更前	66名	募集しない	募集しない
変更後	 61名 特定課題型: 31名 論文型: 30名	募集しない	募集しない

※募集人員は、あくまで合格の目安を示すもので、合格者の数を確約するものではありません。選抜の結果によっては、合格者が募集人員に対して増減する場合または合格者がいない場合があります。

※推薦入試の入学手続者数が、募集人員に対して増減した場合は、一般入試(第Ⅰ期)の募集人員を減らす、あるいは増やすなど調整を行います(従来の取り扱いから変更なし)。

※建築学専攻には、修了審査にあたって、修了作品を提出する「特定課題型」と、修士論文を提出する「論文型」の2つがあります。出願時に、いずれかを選択して、出願してください。出願後の変更は認められません。

※指導教員は、第8希望まで記すことができます。出願後は、研究室(希望指導教員)の変更は認められません。

②学力検査科目の変更

変更前	学力検査科目	配点
	外国語: TOEIC	200
	筆記試験: 専門科目	A:200、B:200、C:300
	筆記試験: 小論文	A:100、B:200、C:200
	実技試験: 設計	A:300、B:200、C:100
	口述試験	200
		合計 1000
		
変更後	学力検査科目	配点
	外国語: TOEIC	課題型:150、論文型:200
	筆記試験: 総合問題※1	200
	筆記試験: 専門問題※2	課題型:200、論文型:300
	実技試験: 設計※3	課題型:300、論文型:200
	口述試験※4	課題型:150、論文型:100
		合計 1000

※1: 歴史、計画、構造、設備の各分野から、四肢択一問題を32題 出題(90分)(マークシート方式)。

※2: 9題のうちから2題を選択する。出題は、「歴史(日本建築史)」、「歴史(世界建築史)」、「歴史(近現代建築史)・建築論」の分野から各1題ずつ、「計画」、「構造」、「設備」の分野から各2題ずつである(90分)(同一分野から2題を選択することも可)。

※3: 出題形式等の変更はなし。ただし、論文型と特定課題型では問題及び解答の分量が異なる(論文型はA2サイズ1枚、特定課題型はA2サイズ2枚)。

※4: 変更なし

担当: 入試課大学院入試係
TEL: 075-724-7162
E-mail: innnyushi@kit.ac.jp